



ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年5月23日
NO. 24



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

中間テストに向けて 学力パワーアップ集会

今年の太田中の最重点課題は、子どもたち一人一人の「学力向上」です。これは、学校の使命でもあります。点数アップももちろんですし、勉強に臨む意欲、勉強したことを自分の生活に生かすことを含めて、総合的な学力の向上を目指しています。そのためには、誰かに「やらされる勉強」から自分から「やる勉強」に転換させる必要があります。

6月1日には中間テストがあります。1年生にとっては、入学後最初の定期テストです。既にテスト範囲は渡っていますし、テストに向けた勉強計画も立てていますが、郡陸上競技大会があったこともあるためか、今一つ全校でテストに向かう機運が高まっていない感もなきにしもあらずです。

そこで、「主体的に授業や家庭学習に取り組むための意欲を高める」ことをねらいとして、学習委員会が企画し、中間テストに向けた『学力パワーアップ集会』を5月20日（金）に行いました。集会の内容は、テスト教科である『国数英理社』の先生方からテスト勉強の仕方についてのアドバイスをいただき、学習方法等についての子どもたちからの質問に答えてもらうことでした。各教科の先生からのアドバイスを自分の勉強計画の見直しに生かしてテストに臨んでほしいと思っています。



この後、学習委員会ではテストガイドを配布したり、校内放送などで意欲付けの呼び掛けなどをしたりしていきます。太中生全員が学力を

高めてほしいとの学習委員会の願いと活動を素直に受け止め、テスト勉強に取り組む子どもたちは、きっと中間テストにその成果が表れるものと思います。



また、これに限らず、学校生活の様々なところで、自分たちで『気付き考え実行』していくことは『挑戦心や積極性・主体性』『自己有用感や自尊感情、人間関係形成力』を高めることにもつながります。これも今年度高めたい課題です。太田にある課題を解決するための一番の方法は、教師の敷くレールに乗せるのではなく、子どもたち同士の“気付き”や“進んで”の気持ちの実行と思っています。子どもたち自らの「こうすれば・・・」という考えを大切にしていきたいと思っています。

すばらしい演奏を耳にして



5月22日（日）、第64回大曲仙北地区吹奏楽連盟定期発表演奏会が、大曲市民会館で行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で冬場2か月の活動休止がありましたが、我が太田中は「さくらの歌」という楽曲をすばらしい音色で披露しました。活動再開後、常にまじめに練習している吹奏楽部、全校のために率先して活動してくれる吹奏楽部、そんな吹奏楽部の7月のコンクールが楽しみです。

先輩！3週間よろしくお願ひします

5月23日（月）～6月10日（金）までの3週間、東京学芸大学4年生の小松彩菜さんが教育実習生として本校で学ぶことになりました。

小松先生は太田中の卒業生で、中学校では生徒会長、吹奏楽部副部長として全校をリードしていた本校の先輩です。母校太田中で後輩や先生方と関わることを通して、教員への意欲を高め、学校現場に必要なこと等についての学びを深めてほしいと思います。あっという間の、でも、とても疲れる3週間になると思いますが……「よろしく先輩」です。



おめでとう ～太中生の活躍～



第1回秋田県中学生
スプリングオープン大会
(R4 5/22)
男子2部 第2位
山内航太・佐々木夢翔